

7 月 14 日からの大雨による被害状況等について（第 4 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況 気象庁発表（7/17 06:00 時点）

- 日本海の低気圧や東シナ海から東北地方にのびる前線に向かって流れ込んでいる暖かく湿った空気、上空に流れ込んでいる寒気の影響で、東日本と北日本では、引き続き 17 日も大気の非常に不安定な状態が続く。
- 東日本や北日本は 17 日、局地的に雷を伴った激しい雨や非常に激しい雨が降り、大雨となるところがある。また、これまでの大雨により、土砂災害や洪水害の危険度が非常に高まっているところがある。18 日 6 時までの雨量は、多いところで北海道地方 120 ミリ、関東甲信地方 100 ミリ。
- 土砂災害、低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に警戒し、落雷や降ひょう、竜巻などの激しい突風に注意。東北太平洋側では土砂災害、河川の増水や氾濫に、東海地方では土砂災害に厳重に警戒。

2 体制等

- 非常体制：東北地整
- 警戒体制：本省、東北運輸、気象庁
- 注意体制：関東地整、関東運輸、北信運輸、中部運輸、近畿運輸、中国運輸、国総研、国土地理院

3 被害情報等

(1) 河川（7/17 07:00 時点）

- 国管理河川
 - ・被害情報なし。
- 都道府県管理河川（6 水系 12 河川）
 - ・岩手県が管理する 1 水系 2 河川で氾濫。※詳細確認中
北上川水系磯田川、上油田川（一関市）で越水
 - ・宮城県が管理する 4 水系 9 河川で氾濫。※詳細確認中
鳴瀬川水系名蓋川で堤防決壊（大崎市）
北上川水系出来川で堤防決壊（涌谷町）
鳴瀬川水系大江川（大崎市）、深川（加美町）、高城川水系新川、田中川（松島町）、北上川水系田尻川（大崎市）、小山田川（栗原市）、津谷川水系馬籠川（気仙沼市）で越水・溢水
 - ・鹿児島県が管理する川内川水系牛尾川で氾濫。家屋 1 戸浸水。浸水は解消済み。

(2) ダム (7/17 06:00 時点)

- 洪水調節を実施したダム 18 ダム
うち事前放流を実施していないダム 18 ダム

(3) 砂防

- 土砂災害 (7/17 07:00 時点)

・ 10 件 (宮城県 8、岩手県 2)

※被害の詳細は確認中。現時点で人的被害なし。

- 土砂災害警戒情報 (7/17 07:00 時点)

14 県 66 市町村に発表

(岩手県、宮城県、福島県、群馬県、千葉県、新潟県、静岡県、和歌山県、島根県、岡山県、愛媛県、長崎県、宮崎県、鹿児島県)

※3 県 16 市町村で継続中

(岩手県、宮城県、静岡県)

(4) 道路 (7/17 07:00 時点)

- 高速道路 1 路線 1 区間

被災による通行止め：

E1A 新東名高速道路 (新静岡 IC～新清水 JCT) 上り線【1 区間】：土砂流入

雨量基準超過による通行止め：なし

- 有料道路

被災による通行止め：なし

雨量基準超過による通行止め：なし

- 直轄国道 1 路線 1 区間

被災による通行止め：

国道 45 号 (宮城県宮城郡松島町)：路面冠水による通行止め

- 補助国道

被災による通行止め：4 路線 4 区間

国道 342 号 (宮城県登米市)：土砂崩れによる通行止め

国道 398 号 (宮城県本吉郡南三陸町)：道路損壊による通行止め

国道 457 号 (宮城県加美郡加美町)：道路損壊による通行止め

国道 473 号 (静岡県島田市)：土砂流出による通行止め

- 都道府県道等 被災 2 県 25 区間 ※孤立、人的被害なし

被災による通行止め：

宮城県 21 区間 (土砂流出 4、路面冠水 16、土砂崩れ 1)

静岡県 4 区間 (路面冠水 1、法面崩壊 1、土砂崩れ 2)

※この他、宮城県大崎市道で落橋被害あり

(5) 鉄道 (7/17 07:00 時点)

○運行状況

現在、運転を見合せている路線：6事業者11路線

今後、運転を見合わせることを発表している路線：1事業者2路線

(6) 航空 (7/17 07:00 時点)

○運航に支障となる空港施設等の被害情報なし

○運航への影響

7/15 欠航17便 (JAL1便、新中央16便)

7/16 欠航8便 (JAL2便、新中央6便)

(7) 自動車 (7/17 00:30 時点)

○高速バス：運休、一部運休 なし

○路線バス：運休、一部運休 なし

○宅配事業者：大手3社において一部地域で集配遅延

(8) 海事 (7/17 06:00 時点)

○1事業者1航路において一部運休

(9) 下水道、港湾、海岸、公園、都市、物流、観光

○被害情報なし

4 国土交通省の対応

(1) 災害対策本部会議等 国土交通省災害対策連絡調整会議 (7/14)

(2) 合同記者会見 九州地方整備局・福岡管区气象台 (7/15)

(3) ホットラインの構築状況

○東北、関東、中部、近畿、中国、九州の54市町村とホットラインを構築

(宮城11、千葉1、静岡8、和歌山2、島根1、岡山1、佐賀16、熊本9、宮崎3、鹿児島2)

(4) TEC-FORCE等

○リエゾン：本日、1県4市町に10人を派遣

(宮城県2、松島町2、大崎市2、栗原市2、美里町2)

○JETT：本日、1県1市に6人を派遣

(宮城県4、大崎市2)

○災害対策用機械

宮城県大崎市、石巻市、松島市、登米市、大郷町、美里町に排水ポンプ車
13台、照明車9台を派遣

○防災ヘリコプター

みちのく号(東北)による広域被災状況調査を予定(天候により判断)

5 海上保安庁の対応(7/17 06:00 時点)

○体制

第二管区海上保安本部（東北地方）

7/16 12:00 第二管区対策室設置

○リエゾン

7/16 宮城県 2 名（解除済）

○対応状況

・被害状況調査 ※特異事象を認めず

7/16 15:52～17:42 宮城県沿岸等（回転翼機 1 機・機動救難士 2 名）

・海の安全情報発出（注意喚起）：4 件

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 小林
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461